

23年 3月期
企業格付自己診断表

自：平成22年 4月 1日
至：平成23年 3月31日

平成22年 3月12日

TKC電子工業株式会社
代表取締役社長 山田 太郎

協力 T & A三宅会計事務所
鈴木 一郎 佐藤 弘



目 次

1 . 企業格付自己診断総括表

2 . 企業格付自己診断表

3 . 企業格付自己診断表（定性スコアの内訳）

4 . 定性(非財務)分析から見た強み

5 . 要約財務諸表

6 . 対策後の企業格付自己診断総括表（将来5か年）

7 . 対策後の企業格付自己診断表（将来5か年）

8 . 経営改善（定性分析）のための行動計画

企業格付自己診断総括表

商号：TKC電子工業株式会社

1. 企業格付の自己診断結果

(1) 診断の事業年度：当期計画（自：平成22年 4月 1日 至：平成23年 3月31日）

(2) 格付(債務者区分)：【格付7】リスク高く管理徹底（要注意先）

債務償還の確実性はやや乏しい。すぐに債務不履行とならないものの将来的には、安全性に懸念あり。

2. 主要分析指標と格付

	前 期 (21. 4-22. 3)	当期計画 (22. 4-23. 3)	差 異
(1) 売 上 高 (前年比)	<u>225,749千円</u> (91.9%)	<u>225,749千円</u> (100.0%)	<u>0千円</u>
(2) 営 業 利 益 (前年比)	<u>-7,215千円</u> (%)	<u>-7,264千円</u> (%)	<u>-48千円</u>
(3) 当 期 純 利 益 (前年比)	<u>-6,770千円</u> (%)	<u>-7,356千円</u> (%)	<u>-585千円</u>
(4) 償却前営業利益 (前年比)	<u>-157千円</u> (%)	<u>-206千円</u> (%)	<u>-48千円</u>
(5) 自 己 資 本 額 (自己資本比率)	<u>24,526千円</u> (19.6%)	<u>17,090千円</u> (15.6%)	<u>-7,436千円</u> (-4.0%)
(6) 有 利 子 負 債 (ギアリング比率)	<u>31,828千円</u> (129.8%)	<u>21,028千円</u> (123.0%)	<u>-10,800千円</u> (-6.8%)
(7) 債務償還年数	<u>年</u>	<u>年</u>	<u>年</u>
(8) 格付(債務者区分)		【7】要注意先	

3. 企業格付の自己診断について

格付（債務者区分を含む）の自己診断は、貴社の財務データに基づく定量分析と、「企業格付自己診断のための経営者への質問」の回答に基づく定性分析により試算しています。

この定性分析では、金融庁の『金融検査マニュアル別冊〔中小企業融資編〕』の事例を参考に、技術力、販売力、代表者の収入状況、資産状況等の定性分析を点数化しています。

また、点数化の判定基準として、「TKC経営指標」の「自己資本比率」（優良企業平均、黒字企業平均、黒字中位グループ）を用いています。

企業格付自己診断表

23年 3月期 (平成22年 4月 1日 ~ 平成23年 3月31日)

商号：TKC電子工業株式会社

作成：H22. 3.12(17:51)

行	項目	配点	22年 3月期予測(A) (21. 4-22. 3)		23年 3月期計画(B) (22. 4-23. 3)		差異 (B-A)		傾向
			分析値	スコア	分析値	スコア	分析値	スコア	
1	安全性	自己資本比率(%)			15.6	2			
2		ギアリング比率(%)	12		123.0	6			
3									
4									
5									
6									
7	安 全 性		22			8			
8	収益性	売上高経常利益率(%)	5		-3.3	0			
9		総資本経常利益率(%)	5		-6.7	0			
10		当期純利益の推移	5		1期赤字	0			
11									
12									
13									
14	収 益 性		15			0			
15	成長性	経常利益増加率(%)	4						
16		自己資本額(千円)	13		17,090	2			
17		売上高(千円)	8		225,749	2			
18									
19									
20									
21	成 長 性		25			4			
22	債務償還能力	債務償還年数(年)	15						
23		インベスト・加・レヅ・レシオ(倍)	8		-4.9	0			
24		償却前営業利益(千円)	15		-206	0			
25									
26									
27									
28	債 務 償 還 能 力		38			0			
29	定量分析(現状返済力)		100			12			
30	経営者能力		10			5			
31	業歴		5			0			
32	製品開発力		20			7			
33	マーケティング		20			5			
34	経営計画・財務管理		40			10			
35	銀行取引・情報公開		10			10			
36	ネガティブチェック		0			0			
37	定性分析(将来返済力)		105			37			
38	定性分析(潜在返済力)		70			0			
39	定性分析(将来・潜在返済力)		175			37			
40	【 格 付 】					【格付7】			
41	債 務 者 区 分					要注意先			

企業格付自己診断表（定性スコアの内訳）

23年 3月期（平成22年 4月 1日～平成23年 3月31日）

商 号：TKC電子工業株式会社

作成：H22. 3.12(17:51)

行	項 目	配点	22/ 3期予測(A) (21. 4-22. 3)	23/ 3期計画(B) (22. 4-23. 3)	差 異 (B-A)	傾向
1	Q1 経営者の健康状態は良好であり、社内外で信頼され、リーダーシップを発揮していますか？	3		3		
2	Q2 経営理念や経営方針が明確で、自ら、従業員にその徹底を図っていますか？	3		0		
3	Q3 経営者は、業績改善への意欲が高く、かつ、適正納税を実践していますか？	2		2		
4	Q4 〔経営者が50歳以上の場合〕経営者は、後継者育成に十分配慮していますか？	2		0		
5	【経営者能力スコア計】	10		5		
6	Q5 貴社の業歴は、10年以上であり、直前3期の決算は黒字を続けていますか？	5		0		
7	【業歴スコア計】	5		0		
8	Q6 貴社市場の競争状況はどうですか？	3		2		
9	Q7 貴社の取扱い商品や製品は、技術水準が高く、今後も継続的に売上高を確保できますか？	12		0		
10	Q8 技術力が高く、将来2・3年後の売上高に貢献できる新たな取り組みがありますか？	5		5		
11	【製品開発力スコア計】	20		7		
12	Q9 現在の販売ルートは、今後の売上高を確保できますか？	15		0		
13	Q10 貴社の販売ルートは、新商品や新製品の拡販に活用できますか？	5		5		
14	【マーケティングスコア計】	20		5		
15	Q11 中期経営計画を策定していますか？	20		0		
16	Q12 中期経営計画に基づいた短期経営計画と社内体制ができていますか？	10		0		
17	Q13 毎月、計画と実績との差異分析ができていますか？	10		10		
18	【経営計画・財務管理スコア計】	40		10		
19	Q14 毎期の決算書を金融機関に提出し、業界動向、同業他社の動きを含めて、決算説明をしていますか？	4		4		
20	Q15 経営計画書を、金融機関に提出し、自社の強みや長所を含めて、今後の業績の見通しを説明していますか？	4		4		
21	Q16 金融機関の信用情報の把握に協力し、必要な税務申告の付属明細書等を提出していますか？	2		2		
22	【銀行取引・情報公開スコア計】	10		10		
23	Q17 社内の雰囲気は明るく風通しが良く、法令・規則等を遵守していますか？	0		0		
24	Q18 従業員の接客態度・電話対応は良好ですか？	0		0		
25	Q19 リスク防衛のため適切な保険に加入していますか？	0		0		
26	【ネガティブチェックスコア計】	0		0		
27	【定性分析（将来返済力）】	105		37		

企業格付自己診断表（定性スコアの内訳）

23年 3月期（平成22年 4月 1日～平成23年 3月31日）

商 号：TKC電子工業株式会社

作成：H22. 3.12(17:51)

行	項 目	配点	22/ 3期予測(A) (21. 4-22. 3)	23/ 3期計画(B) (22. 4-23. 3)	差 異 (B-A)	傾向
28	Q20 貴社の貸借対照表に含み損益がありますか？			いいえ		
29	Q21 経営者からの借入金がありますか？					
30	Q22 会社から経営者への貸付金がありますか？					
31	Q23 貴社の役員報酬は、減額できますか？					
32	Q24 経営者は、万が一の場合、個人資産を会社債務の返済にあてる覚悟がありますか？					
33	【実態B/S・個人収支・資産余力スコア計】	20		0		
34	Q25 万が一の場合、経営者の親族の中に、強力な支援者がいますか？	20		0		
35	【親族支援スコア計】	20		0		
36	Q26 万が一の場合、経営体質が健全な取引先または金融機関が、支援してくれますか？	20		0		
37	【取引先支援スコア計】	20		0		
38	Q27 万が一の場合、経営体質の健全な（正常先の）親会社があり、支援してくれますか？	10		0		
39	【親会社支援スコア計】	10		0		
40	【定性分析（潜在返済力）】	70		0		
41	Q28 最近、借入金の返済で、延滞がありましたか？			延滞なし		
42	Q29 金融機関との情報交換は親密であり、毎月の返済等金融機関との約束ルールは守っていますか？			はい		
43	Q30 従来から元本の返済延長を繰り返している借入金がありますか？			いいえ		
44	Q31 返済条件を変更した借入金がありますか？			いいえ		
45	【返済状況チェック】					
46	【定性分析（将来・潜在返済力）】	175		37		

定性(非財務)分析から見た強み

商号：TKC電子工業株式会社

作成：H22. 3.12(17:51)

「企業格付自己診断のための経営者への質問」の回答から、定性(非財務)分析から見た強み(質問)をリストアップすると以下の通りです。

1. 将来返済力(経営者能力・企業力)に関する質問

(経営者能力に関する質問で「はい」と回答したもの)

- (1) 経営者の健康状態は良好であり、社内外で信頼され、リーダーシップを発揮していますか？
- (2) 経営者は、業績改善への意欲が高く、かつ、適正納税を実践していますか？

(製品開発力に関する質問で「はい」と回答したもの)

- (3) 貴社市場の競争状況はどうか？(競争が激しい)
- (4) 技術力が高く、将来2・3年後の売上高に貢献できる新たな取り組みがありますか？
はいの場合の追加質問
新商品・新サービスの開発計画がある。
経営革新支援法の承認を受けている。

(マーケティングに関する質問で「はい」と回答したもの)

- (5) 貴社の販売ルートは、新商品や新製品の拡販に活用できますか？
はいの場合の追加質問
販売先から新商品についての問合せがあり、最終ユーザ動向・ニーズなどの情報が入ってくる。

(経営計画・財務管理に関する質問で「はい」と回答したもの)

- (6) 毎月、計画と実績との差異分析ができていますか？
はいの場合の追加質問
四半期に1回は、業績検討会を開催し、今後の対策を検討し、行動している。

(銀行取引・情報公開に関する質問で「はい」と回答したもの)

- (7) 毎期の決算書を金融機関に提出し、業界動向、同業他社の動きを含めて、決算説明をしていますか？
- (8) 経営計画書を、金融機関に提出し、自社の強みや長所を含めて、今後の業績の見通しを説明していますか？
- (9) 金融機関の信用情報の把握に協力し、必要な税務申告の付属明細書等を提出していますか？

(ネガティブチェックに関する質問で「はい」と回答したもの)

- (10) 社内の雰囲気は明るく風通しが良く、法令・規則等を遵守していますか？
- (11) 従業員の接客態度・電話対応は良好ですか？
- (12) リスク防衛のため適切な保険に加入していますか？
はいの場合の追加質問
適正額保障の企業防衛保険(大同生命等)に加入している。
中小企業倒産防止共済に加入している。

2. 返済状況に関する質問

(質問に回答したもの)

- (13) 最近、借入金の返済で、延滞がありましたか？(延滞なし)

(14) 金融機関との情報交換は親密であり、毎月の返済等金融機関との約束ルールは守っていますか？

以上

要約財務諸表

23年 3月期 (平成22年 4月 1日 ~ 平成23年 3月31日)

商号：TKC電子工業株式会社

作成：H22. 3.12(17:51)
(単位：千円)

項 目		22年 3月期予測(A)		23年 3月期計画(B)		前年比
		(21. 4-22. 3)	構成比	(22. 4-23. 3)	構成比	
貸借対照表	流動資産	75,139	59.9	66,644	60.6	88.7
	当座資産	56,904	45.4	48,410	44.1	85.1
	(現金預金)	8,571	6.8	91	0.1	1.1
	(売上債権)	48,333	38.5	48,319	44.0	100.0
	たな卸資産	14,155	11.3	14,154	12.9	100.0
	その他流動資産	4,079	3.3	4,079	3.7	100.0
	固定資産	50,309	40.1	43,251	39.4	86.0
	有形固定資産	48,292	38.5	41,234	37.5	85.4
	無形固定資産・投資等	2,017	1.6	2,017	1.8	100.0
	繰延資産	0	0.0	0	0.0	
	総資産	125,449	100.0	109,896	100.0	87.6
	流動負債	74,690	59.5	75,932	69.1	101.7
	(買入債務)	56,930	45.4	57,095	52.0	100.3
	(短期借入金)	6,760	5.4	5,320	4.8	78.7
	(割引手形)	3,677	2.9	3,676	3.3	100.0
固定負債	26,232	20.9	16,872	15.4	64.3	
(長期借入金)	25,068	20.0	15,708	14.3	62.7	
純資産	24,526	19.6	17,090	15.6	69.7	
株主資本	24,526	19.6	17,090	15.6	69.7	
評価差額等新株	0	0.0	0	0.0		
損益計算書	純売上高	225,749	100.0	225,749	100.0	100.0
	売上原価	166,717	73.9	163,783	72.6	98.2
	売上総利益	59,032	26.1	61,966	27.4	105.0
	販売費・一般管理費	66,247	29.3	69,230	30.7	104.5
	販売費	17,645	7.8	18,479	8.2	104.7
	一般管理費	48,601	21.5	50,751	22.5	104.4
	(役員報酬)	15,450	6.8	15,450	6.8	100.0
	(役員外販管人件費)	33,015	14.6	35,999	15.9	109.0
	(減価償却費)	798	0.4	798	0.4	100.0
	営業利益	-7,215	-3.2	-7,264	-3.2	
	営業外収益	1,623	0.7	1,623	0.7	100.0
	(受取利息・配当金)	1,143	0.5	1,143	0.5	100.0
	営業外費用	1,127	0.5	1,715	0.8	152.1
	(支払利息等)	666	0.3	1,254	0.6	188.3
	経常利益	-6,719	-3.0	-7,356	-3.3	
特別損益	-190	-0.1	0	0.0		
税引前当期純利益	-6,910	-3.1	-7,356	-3.3		
減価償却費計	7,058	3.1	7,058	3.1	100.0	

対策後の企業格付自己診断総括表（将来5か年）

商号：TKC電子工業株式会社

1. 企業格付の自己診断結果

(1) 診断の事業年度：当期計画（自：平成22年4月1日 至：平成23年3月31日）

(2) 格付(債務者区分)：【格付7】リスク高く管理徹底（要注意先）

債務償還の確実性はやや乏しい。すぐに債務不履行とならないものの将来的には、安全性に懸念あり。

2. 主要分析指標と格付

	前 期 (21. 4-22. 3)	当期計画 (22. 4-23. 3)	3年後 (24. 4-25. 3)	5年後 (26. 4-27. 3)
(1) 売 上 高 (前年比)	225,749千円 (91.9%)	225,749千円 (100.0%)	225,749千円 (100.0%)	225,749千円 (100.0%)
(2) 営 業 利 益 (前年比)	-7,215千円 (%)	-7,264千円 (%)	-7,264千円 (%)	-7,264千円 (%)
(3) 当 期 純 利 益 (前年比)	-6,770千円 (%)	-7,356千円 (%)	-7,356千円 (%)	-7,356千円 (%)
(4) 償却前営業利益 (前年比)	-157千円 (%)	-206千円 (%)	-206千円 (%)	-206千円 (%)
(5) 自 己 資 本 額 (自己資本比率)	24,526千円 (19.6%)	17,090千円 (15.6%)	17,090千円 (15.6%)	17,090千円 (15.6%)
(6) 有 利 子 負 債 (ギアリング比率)	31,828千円 (129.8%)	21,028千円 (123.0%)	21,028千円 (123.0%)	21,028千円 (123.0%)
(7) 債務償還年数	年	年	年	年
(8) 格付(債務者区分)		【7】要注意先	【7】要注意先	【7】要注意先

将来5か年の定量分析は、当期計画の決算を用いて、それ以降も同額で判定しています。

3. 企業格付の自己診断について

将来5か年の格付（債務者区分を含む）の自己診断は、貴社の将来5か年の業績の見通しに基づく定量分析と、今後の経営改善のための行動計画に基づく定性分析により試算しています。

この定性分析では、金融庁の『金融検査マニュアル別冊〔中小企業融資編〕』の事例を参考に、技術力、販売力、代表者の収入状況、資産状況等の定性分析を点数化しています。

また、点数化の判定基準として、「TKC経営指標」の「自己資本比率」（優良企業平均、黒字企業平均、黒字中位グループ）を用いています。

対策後の企業格付自己診断表(将来5か年)

23年 3月期-27年 3月期 (平成22年 4月 1日 ~ 平成27年 3月31日)

商号：TKC電子工業株式会社

作成：H22. 3.12(17:51)

行	項目	配点	前期実績 22年 3月期	第1年度 23年 3月期	第2年度 24年 3月期	第3年度 25年 3月期	第4年度 26年 3月期	第5年度 27年 3月期
1	安全性	自己資本比率	10	2	2	2	2	2
2		ギアリング比率	12	6	6	6	6	6
3								
4								
5								
6								
7	安全性	22		8	8	8	8	8
8	収益性	売上高経常利益率	5	0	0	0	0	0
9		総資本経常利益率	5	0	0	0	0	0
10		当期純利益の推移	5	0	0	0	0	0
11								
12								
13								
14	収益性	15		0	0	0	0	0
15	成長性	経常利益増加率	4					
16		自己資本額	13	2	2	2	2	2
17		売上高	8	2	2	2	2	2
18								
19								
20								
21	成長性	25		4	4	4	4	4
22	債務償還能力	債務償還年数	15					
23		インベスト・加・レヅ・レシオ	8	0	0	0	0	0
24		償却前営業利益	15	0	0	0	0	0
25								
26								
27								
28	債務償還能力	38		0	0	0	0	0
29	定量分析(現状返済力)	100		12	12	12	12	12
30	経営者能力	経営者能力	10	5	5	5	5	5
31		業歴	5	0	0	0	0	0
32		製品開発力	20	7	7	7	7	7
33		マーケティング	20	5	5	5	5	5
34		経営計画・財務管理	40	10	10	10	10	10
35		銀行取引・情報公開	10	10	10	10	10	10
36		ネガティブチェック	0	0	0	0	0	0
37	定性分析(将来返済力)	105		37	37	37	37	37
38	定性分析(潜在返済力)	70		0	0	0	0	0
39	定性分析(将来・潜在返済力)	175		37	37	37	37	37
40	【格付】			【格付7】	【格付7】	【格付7】	【格付7】	【格付7】
41	債務者区分			要注意先	要注意先	要注意先	要注意先	要注意先

将来5か年の定量分析は、第1年度の決算を用いて、第2年度以降も同額で判定しています。

対策後の企業格付自己診断表(将来5か年)

23年 3月期-27年 3月期 (平成22年 4月 1日 ~ 平成27年 3月31日)

商号：TKC電子工業株式会社

作成：H22. 3.12(17:51)

定量分析確認表

行	項 目	配点	前期実績 22年 3月期	第1年度 23年 3月期	第2年度 24年 3月期	第3年度 25年 3月期	第4年度 26年 3月期	第5年度 27年 3月期	
1 2 3 4 5 6	安 全 性	自己資本比率(%)	(10)	15.6 (2)	15.6 (2)	15.6 (2)	15.6 (2)	15.6 (2)	
		ギアリング比率(%)	(12)	123.0 (6)	123.0 (6)	123.0 (6)	123.0 (6)	123.0 (6)	
7	安 全 性	(22)		(8)	(8)	(8)	(8)	(8)	
8 9 10 11 12	収 益 性	売上高経常利益率(%)	(5)	-3.3 (0)	-3.3 (0)	-3.3 (0)	-3.3 (0)	-3.3 (0)	
		総資本経常利益率(%)	(5)	-6.7 (0)	-6.7 (0)	-6.7 (0)	-6.7 (0)	-6.7 (0)	
		当期純利益の推移	(5)		1期赤字 (0)	1期赤字 (0)	1期赤字 (0)	1期赤字 (0)	1期赤字 (0)
14	収 益 性	(15)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
15 16 17 18 19	成 長 性	経常利益増加率(%)	(4)						
		自己資本額(千円)	(13)		17,090 (2)	17,090 (2)	17,090 (2)	17,090 (2)	17,090 (2)
		売上高(千円)	(8)		225,749 (2)	225,749 (2)	225,749 (2)	225,749 (2)	225,749 (2)
21	成 長 性	(25)		(4)	(4)	(4)	(4)	(4)	
22 23 24 25	債 務 償 還 能 力	債務償還年数(年)	(15)						
		インレスト・カバーレージ(倍)	(8)		-4.9 (0)	-4.9 (0)	-4.9 (0)	-4.9 (0)	-4.9 (0)
		償却前営業利益(千円)	(15)		-206 (0)	-206 (0)	-206 (0)	-206 (0)	-206 (0)
28	債 務 償 還 能 力	(38)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
29	定量分析(現状返済力)	(100)		(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	

将来5か年の定量分析は、第1年度の決算を用いて、第2年度以降も同額で判定しています。